

「心に花 人に愛 奉仕によるこびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT  
2010~2011

# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2709回 例会  
プログラム  
行ってみたい甲子園  
No. 2554 3月17日(木)

## 次週以降の予定

3月24日(木) 本年度の同好会旅行  
3月31日(木) 同好会活動報告  
4月7日(木) ゴミ処理とCO<sub>2</sub>削減

## 第2708回 例会報告

2011年 3月10日(木)

### 会長挨拶・報告



先週3月6日、新世代活動推進委員会の小中学生ソフトテニス大会が行われました。当クラブの会員も多数出席され、子供たちも90名の参加がありました。夕方6時迄かかりましたが、子供たちもとても喜んで、眼が輝いておりました。来年も、もし出来れば子供たちの大会を何とか支援していただければと思います。

### 幹事報告



1. 芦別・美唄・深川RCより会報届く。ガバナー月信3月号も購読者の各ロッカーへ入れておりますので一読下さい。  
2. 地区より「GSE派遣団員募集」のご案内がきております。詳しい事をお知りになりたい方は事務局へお問い合わせ下さい。  
3. 又、地区よりニュージーランド地震災害の義援金要請がまいりました。募金箱をテーブルごとに廻しますので、皆様のご協力をお願い致します。

### 3月の祝福

### 委員会・同好会報告

#### 親睦委員会

来週の3月17日(木)18時からスナック遙にて木曜フォーラムを行います。多数の参加を希望します。

#### 麻雀同好会

3月19日(土)18時からホテルスエヒロにて佐藤会長年度2回目、今年度最後の麻雀大会を開催します。多くの方の参加をお願いします。

### ロータリーの友誌紹介

広報委員会 佐伯敏和副委員長より紹介がありました。

### クラブ細則の改正



#### 佐藤 茂総務委員長

例会の成立、本日の例会出席者数は59名です。クラブ細則 第4条第3節 総会および例会の定足数に照らし、会員総数の3分の1以上の出席数なので、例会が成立する

ことを宣言します。  
このあと、篠島弘細則検討委員長からの提案があります。



#### 篠島 弘細則検討委員長

クラブ手続要覧に示されているようにクラブ定款の変更および細則の変更があります。

クラブ定款はRIの規定審議会によって自動的に変更されました。

クラブ細則に関しては本日より10日以上前の2月24日の通常例会時に改定案の予告をしています。細則の変更はクラブ細則14条に照らし、本日の例会において、3分の2以上賛成により成立致します。



#### 佐藤 佳朗議長

口頭による採決をします。細則の改正、よろしいでしょうか?(はい。)以上、クラブ細則は提案どおり承認されました。本日平成23年3月10日付けでクラブ細則が一部改正され、平成23年7月1日から施行されます。

### 先週のプログラム

#### 【米山記念奨学会委員会担当例会】



#### 戒谷 侑男委員長挨拶

本日の講師は伊田行孝様でございます。現在、札幌に住んでおります。昭和36年に滝川で生まれ、滝川高校卒業までは滝川に住んでおられました。東京での出版社勤務を経て、平成3年、札幌市の(株)ノーザンクロス入社。平成13年から北海道遺産構想の事務局を担当して活躍され、平成20年10月、季刊誌「カイ」を創刊し、編集長をされています。平成22年から「サッポロ・ミツバチ・プロジェクト」を立ち上げまして、都市型養蜂を展開中であり、滝川に於ける「まちの魅力を掘り起こす」いろんな提言あるいはヒントがあるのではないかと思っております。

#### 「まちの魅力を掘り起こす」



#### (株)ノーザンクロス 伊田 行孝様 (1)北海道遺産とは

次の世代に大切に引き継ぎたい北海道の宝物として、平成13年に25件、16年に27事件が選定され、現在52件。これは自分たちの足元を

掘り起こし、眠っていた宝物を活用していく過程で、まちの元気や魅力を創造していく運動。空知の北海道遺産にはジンギスカン、石狩川、北海幹線用水路、空知の炭鉱関連施設と生活文化がある。

平成13年の第1次選定から、旅行代理店と一緒に観光資源として商品開発を行ってきた。「学び」観光その素材として注目され、空知では炭鉱施設は人気が高く、また専門家による解説付きツアーも開催され人気。

#### (2) ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクトとは

広い北海道には52の北海道遺産以外にも面白いもの、残したいモノが無数にある。そこで、北海道遺産構想第2種として平成20年からスタート。選定ではなく登録型のプロジェクト。学術的価値よりも、まちの自慢を掘り起こそう、集めようというもの。

#### (3) 地域資源への注目

現在、日本各地で「地域資源」の発掘が注目されている。これは、観光が団体から個人・グループへ、物見遊山から学び・体験へという需要と、公共投資の減少によって地域で自前の「稼ぎ」が求められたことと無縁ではない。観光客を増やすことではなく、「交流人口」をキーワードに、まちのファンづくりによってリピーター拡大が大きな目標になっている。

#### (4) 滝川の魅力の掘り起こしを

個人的に、空知にはいくつもの「産業の道」があると考えている。道路、鉄路、川など、北海道の開拓と近代化にとって、「空知の道」は極めて重要な役割を果たしてきた。中でも滝川は国道12、38号が走り、横には275号も通る。鉄道は函館本線の札幌～旭川間の中間地であり、根室本線の起点。炭鉱が石炭の運び出しに使った鉄路はかつて、管内を縦横に走っていた。さらには昔、人と物資を運ぶ大動脈であった川においても空知川が石狩川と合流をし、すぐ横には空知の穀倉地帯を形成してきた北海幹線用水路が流れている。こうした「産業の道」をテーマに広域的な観光の振興も検討できると考えている。

ちょうど、滝川の魅力の掘り起こしてカルタにまとめた時期なので、そのマップ化なども含めて、地域資源の活用を市民参加で盛り上げる好機だと思う。

地域資源を活用した観光振興のポイントは以下の通り。

「交流機能の創出」=地域を語れるガイドの存在。

そこから人と人の交流が生まれる

「テーマの設定」=ストーリーを持ったテーマ

「体験メニューとの連動」=体験によるリピーター、ファンづくりの効果は高い

「扉を開けること」=普段見ることのできない場所(知的好奇心)

「生活と産業」=日常の隣に魅力はある

「他の観光資源との組み合わせ」=食や温泉との連携も視野に

「広域的な連携体制の整備とルートづくり」=1自治体だけではできないことを一緒に

#### (5) その他

ぜひ「そらぶちキッズキャンプ」を地元として盛り上げてほしい。ある飲料メーカーが自販機で応援したいと言っている。設置者は売上の数%で寄付ができる。これは地元として、病氣と闘う子どもたちを応援しているという意思表示であり、ホスピタリティと考える。

## ニコニコBOX

#### 佐藤 佳朗会員

3月5日滝川市体育協会スポーツフェスティバル無事終了。3月6日ロータリー杯小・中校ソフトテニス子供達90名の参加を頂いて。3月1日誕生日祝をロータリーの友人に65歳のお祝をさせていただき感謝感謝。

#### 高山 訓正会員

滝川市体育協会主催、金メダリスト上野雅恵様の講演・実技指導を無事終えて、又道新に掲載されて。

#### 藤井 謙和会員

先日、ロータリークラブ主催、小・中校ソフトテニス大会を開催して頂き。

#### 竹島 義和会員

結婚記念日に花を頂きありがとうございます。

#### 野田 富夫会員

結婚記念日に花を頂きありがとうございます。

#### 白田 富久会員

結婚記念日に花を頂きありがとうございます。

#### 佐伯 敏和会員

広報委員会なのに、ロータリーの友誌の発表をさせて頂いて。又末娘がやっと大学に合格して。

#### 横山 和幸会員

還暦を迎えます。

#### 藤岡 里美会員

2月24日の例会ニコニコBOX全員欠席、西村幹事にお世話になりました。

#### 猪股 浩徳会員

担当例会を終えて。

#### 戎谷 侑男会員

担当例会を終えて。(3月10日)

#### うさぎの会

今年は兎年、好意と友情を深める為うさぎの会を発足して。(野田・深・藤井照・常本・横山・西井・橘)

会長／佐藤 佳朗  
幹事／西村 恒則  
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL(0125)22-3344

FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。